

2021 年 2 月 2 日

給管帳クラウドご利用施設 御中

(株) エネルギア・コミュニケーションズ

日レセサポート担当 横谷

電話：0120-957-706

給管帳クラウドの操作について（2021年2月2日版）

弊社へお問い合わせいただいた内容について、いくつか抜粋しご案内致します。

Q 1. 自事業所としての請求が無くなった施設を、業務メニューの「自事業所選択」一覧から削除する方法はあるか。

A 1. 実績登録されている場合は削除できません（今までの実績を削除いただく必要が御座います）。
また、過去分の請求があるため、残しておくことお勧め致します。

以下の手順を行うことで、業務メニューの「自事業所選択」一覧から非表示に変更することが可能です。

- （1）「各種メンテナンス」画面より「事業所管理」ボタンを押下します。
- （2）業務メニューの「自事業所選択」一覧から非表示にしたい事業所を選択し、「詳細」ボタンを押下します。
- （3）「基本情報」枠にある「自事業所区分」欄を「1 自事業所」から「2 他事業所」へ変更します。
- （4）「登録」ボタンを押下します。

Q 2. 利用者の生年月日は「和暦」、その他、介護保険の有効期限等は「西暦」表示になっているが、和暦西暦の表示を変更する方法はあるのか。

A 2. 現状では設定変更する機能は御座いません。

Q 3. 「利用者向け印刷」画面より、利用者への請求書・領収書を発行する際に「請求書日付」「領収書日付」が同日として自動で入力されます。

しかしながら、請求書・領収書を同日に発行することはないため、都度、領収書日付を削除し、印刷しています。

毎回の作業が面倒なので、日付が入らない設定にできないか。

A 3. 現状では設定変更する機能は御座いません。

Q 4. 今まで、利用者の状態やサービスの内容などの情報を幅広く集める介護データベース「CHASE」、リハビリ情報に特化したデータベース「VISIT」があったが、2021年4月の介護報酬改定ではこれらが一体化したデータベース「LIFE」の運用が始まり、加算を得るために入力が必要となる。給管帳クラウドに入力した情報を「LIFE」へ反映させることは可能か。

A 4. 現状では給管帳クラウドは「CHASE」「VISIT」には未対応のため、反映できません。
2021年4月改定でも、対応の予定は御座いません。

Q 5. 給管帳クラウドにて提供されるインターネット介護請求伝送ソフトは、国保の通常版と比べ、どこまでの機能が可能なのか。

A 5. 国保中央会が提供している「電子請求受付システム」と、給管帳クラウドの開発元である日本医師会ORCA管理機構が提供している「インターネット介護請求伝送ソフト」の機能差異は、以下のとおりです。

機能名	電子請求受付システム (国保中央会が運用)	インターネット介護請求伝送ソフト (日本医師会ORCA監視機構が運用)
請求	× ※1	○
状況照会	○	○
受付点検結果の取得	○	○
送信後の請求取消依頼	× ※1	○
通知文書取得	○	× ※2
お知らせ/FAQ 閲覧	○	×
証明書発行申請	○	×
代理人情報申請	○	×
メール	○	×

※1. 請求と請求取消は「国保中央会介護伝送ソフト」で可能な機能です。

※2. 通知文書は「電子請求受付システム」からPDFファイルとしてダウンロードが可能です。

以上

※本資料は弊社ホームページ (<https://eorca.sakura.ne.jp/kaigo/>) にも掲載しております。